活　動　報　告　書

フリガナ 氏　名	受験番号	*(記入不要)

○　本活動報告書は、入学選抜の資料にするほか、合格後の教職専門実習免除の可否を決定するための資料となります。

○　次の5つの領域別に、大学卒業後(修了後)に個人(または共同)で行った活動や研究について実施順にその概要を記載してください。行った活動等はすべてこの5領域のいずれかに位置付けて記入してください。
それぞれの領域のねらい等は別紙を参照してください。

A. 主として教育課程の編成・実施に関する領域
B. 主として教科等の指導方法に関する領域
C. 主として生徒(児童)指導・教育相談に関する領域
D. 主として学級経営・学校経営に関する領域
E. 主として学校教育・教員のあり方に関する領域

○　研究会等で発表や活動を行った場合にはその研究会名を、著書のある場合にはその書名を、雑誌論文等は雑誌名と論文名を「　　」をつけて必ず記載してください。

○　大学等での講義・講演、教育委員会等の設置した委員会等の委員、研究会等の講師等校外での活動に加え、分掌上の役割や初任者指導、教育実習生指導など校内での活動も領域別に記載してください。

○　黒ボールペンを使用し全て自筆で記入。欄不足の場合は任意の用紙(A4)に記入してください。

領域A　主として教育課程の編成・実施に関する領域 (学校の教育課程を把握し、それを適正に実施できる。)	

氏　名	

受験番号	＊(記入不要)

領域B　主として教科等の指導方法に関する領域	
（児童・生徒の学習状況を把握しつつ、明確なねらいをもった授業を適切に実施できる。）	
領域C　主として生徒（児童）指導・教育相談に関する領域	
（児童・生徒の問題行動等への対応が主体的かつ適切に実施できる。） （児童会活動や学校行事について、担当者として企画・調整・実施にあたれる。）	

氏　名	

受験番号	＊(記入不要)

領域D　主として学級経営・学校経営に関する領域

（担任として、安定的に学級を経営し、保護者との信頼関係を築くことができる。）
（学校の組織や協力体制に基づき、学校組織の一員として適切に校務を分掌し遂行できる。）

領域E　主として学校教育・教員のあり方に関する領域

（学校教育の充実・改善に向け、他の教員と協力して職務を遂行できる。）